



水窪のひなまつりと土人形

今年の七月、かつて天竜区水窪町奥領家（おくりょうけ）の草木（くさぎ）に住んでいた方から土人形の寄贈の相談を受け、自宅へ確認に行きました。全部で二十体ほどありましたが、これらがいつ、どこで購入されたかはっきり分かりません。しかし、土人形の背を見ると、「タナヲヒナ初」や「タナヲヒナ市」といった銘が

ある人形があります。それらの銘は、棚尾（たなお）（現在の愛知県碧南（へきなん）市）で土人形を製作していた鈴木初太郎が用いていました。鈴木初太郎が土人形を製作していたのは、明治三十七年（一九〇四）から昭和三十年（一九五五）頃であり、銘がある土人形はその間に製作されたものではないかと考えられます。



三河土人形（八重垣姫）



「タナヲヒナ初」の銘

写真の土人形は、『本朝廿四孝（ほんちようにじゅうしこう）』の八重垣姫（やえがきひめ）です。三河の土人形は、歌舞伎の演目を題材にしたものが多く、寄贈者の家にも八重垣姫以外に静御前や初菊などがありました。土人形は分かる限りでは、寄贈者の祖父（昭和六年生まれ）の妹に贈られたものがあり、昭和三十六年（一九六一）に武者人形を最後に贈られるまで、子どもが生まれるたび親戚が購入し、数が増えていったそうです。

ひなまつりの時期には、木箱などに赤い布を敷いて作った即席のひな段の上に、これらの多種多様な土人形を「おひな様」として全て飾っていたそうです。『水窪の民俗』（遠州常民文化談話会／二〇二二）によれば、同じ

水窪町でも地頭方（じとうがた）の上村（うへむら）では、ひなまつりの時期には、土びなを飾り、男の子が生まれたら天神を、女の子が生まれたら内裏ひなを母方の実家や親戚から贈られたようです。しかし、草木の寄贈者の家にはひな人形はなく、そのような決まりも特になかったそうです。寄贈者の話を含め、今回寄贈された土人形は、昭和の水窪町のひなまつりの風習を知ることができる貴重な資料になります。



土人形の飾りを再現

【博物館所蔵資料の紹介】

まんぱち



「まんぱち」という資料があります。釜の上にははめ、底を簀子^{すのこ}にして蒸気を通し、もち米や饅頭、団子などを蒸す蒸し器、蒸籠^{せいろう}のことです。蒸籠には曲物製の円筒形のものと井桁に組んだ箱形のものがあり、円筒形のものは底に小さな穴をあけ、蒸気の通りを良くするため、竹箆を敷きます。

「まんぱち」を『日本民具辞典』（日本民具学会／1997）で引くと、製茶に使用する「茶蒸籠」の項目で呼称のひとつとして紹介されていますが、『静岡県方言辞典』（静岡県師範学校ほか／1910）では「円蒸籠」のことと記載があります。浜松市域では蒸籠のことを「まんぱち」と呼び、博物館資料としても「まんぱち」の名称で登録されています。

竹村広蔭^{たけむらひろかげ}の『変化抄』によると「まんぱち」という名は、文政2年（1819）、池町の与惣治と言う者が簾張りをしたのがまんぱち蒸籠のはじまりであり、その与惣治が千三つ（千のうち三つしか本当のことを言わない）よりも増した嘘をつく人であったため、「万八蒸籠^{まんぱち}」と言うようになったということです。

新型コロナウイルス感染予防対策として、ご来館の皆様には以下のことをお願いしています。

- ・マスクの着用
- ・館内での会話は控えめに
- ・同行者以外との距離をあげる

※体調がすぐれない場合は来館をご遠慮ください。

催し物のご案内

★テーマ展

「史跡蛭塚遺跡の過去・現在・未来」

開催中～9月25日(日)

過去の調査・整備時の状況や、現段階で分かっている遺跡の特徴、将来的な保存活用の計画などを紹介します。

① ギャラリートーク

日 時：8月21日(日) 10:30～11:00

② 第4回はまはく講座

「史跡蛭塚遺跡の過去・現在・未来」

日 時：9月4日(日) 10:00～12:00

講 師：当館学芸員

③ 見学&ワークショップ

「こんなだったらいいな！蛭塚遺跡」

日 時：9月18日(日) 13:00～16:00

②③の申し込みは、当館HP申込フォームまたは往復はがきで、事業名・氏名・連絡先を記入。

2名まで申し込み可能。

★夏休み体験館

開催中～8月21日(日)

缶バッジづくり・クイズラリー

行った気になる遺跡ツアー(映像視聴)

縄文マグネットづくり

展示ガイドツアー・まが玉づくり

毎日

日時
限定

★縄文の暮らしチャレンジ

9月25日(日)

弓矢体験、火起こし、どんぐり割り 他

★かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし

9月10日(土)

14:00から30分程度

場所：蛭塚公園内旧高山家住宅

※参加無料、事前申込み不要。



※各イベントの内容、定員、参加費などの詳細は、ホームページ、SNSでご確認ください。

※イベントは、変更、中止になる場合があります。

左から
ホームページ
ツイッター
インスタグラム



浜松市博物館

開館時間：9時～17時

8～10月の休館日：8/22, 29, 9/5, 12, 20, 26, 10/3, 11～21, 24, 31

〒432-8018 浜松市中区蛭塚四丁目22番1号

電話：053-456-2208

FAX：053-456-2275

Eメール：hamahaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

HP：https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/